

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	PC 部材構造性能小委員会		主 査 名：河野 進 就任年月：2017 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (プレストレストコンクリート構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：阿波野 昌幸
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>『プレストレストコンクリート造建築物の保有水平耐力計算指針(案)・同解説』について、本委員会担当部分の原稿執筆および査読対応を進め、刊行する。また、PC部材の構造性能評価や各種限界状態に関する研究は今後の進展が予想されるが、これらの最新の知見を今後の性能評価指針および保有水平耐力指針の改定に活かすとともに、精緻かつ高度化した構造性能評価の考え方や手法を提示することを目的とする。また、PC規準の改定に際し、PC部材関連部分の見直しを行う。</p> <p>初年度：『PC保有水平耐力計算指針(案)・同解説』の原稿執筆を行う。 2 年度：『PC保有水平耐力計算指針(案)・同解説』を刊行する。 3 年度：今まで不十分であった項目の構造性能評価手法素案を新規に作成する。『PC規準』の査読対応を行う。 4 年度：3 年間の成果に基づき、新規の構造性能評価手法の成案を得る。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：河野進 (東京工業大学) 幹事：岸田慎司 (芝浦工業大学)、谷昌典 (京都大学) 委員：菅田昌宏 (竹中工務店)、田中典男 (高周波熱錬)、阿波野昌幸 (近畿大学)、北山和宏 (首都大学東京)、森山毅子彦 (大成建設)、岸本一蔵 (近畿大学)、増田安彦 (大林組)、鳥屋隆志 (オリエンタル白石)、市澤勇彦 (ピーエス三菱)、新上浩 (三井住友)、坂下雅信 (国土技術政策総合研究所)、楠原文雄 (名古屋工業大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	アンボンドPC部材性能WG： 最近の実験研究の成果に基づいて、アンボンドPC部材の性能評価や建物設計を行うために必要な知見を取りまとめ、今後の指針に反映させる。		
2019年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『プレストレストコンクリート造建築物の保有水平耐力計算指針(案)・同解説』(7 章共同執筆)
講習会	1. 講習会「プレストレストコンクリート造建築物の保有水平耐力計算指針」(7 章担当) 参加者数：東京 133 名・大阪 54 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 『PC保有水平耐力計算指針(案)・同解説』の査読対応を行い、2020年1月の講習会で該当箇所の説明を行った。 2. PC規準の改定原稿について、PC構造運営委員会の査読意見に対して、原稿の修正を行った。
委員会活動の問題点 ・ 課題	